

ESDを柱とした取組

教育目標の2020年度重点目標

ESDを柱とし、自ら学び、自ら考え、主体的に行動できる児童の育成

<ESDとは> 持続可能な開発のための教育

今、世界にある環境、貧困、人権、平和、開発などの様々な現代社会の課題を自らの問題と捉え、身近なところから取り組むことにより、それらの課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出すこと、そしてそれにより持続可能な社会の創造をめざす学習や活動（文科省のホームページより） → 「善く生きる子」の育成

開発を止めることはできないが、持続可能なものでないといけない！

→子供たちがそんな社会を目指す一員となれるように

Think globally ,act locally（地球規模で考え、足元から行動する）

<育てたい力・態度>

- 1 コミュニケーション力（説得力をもって、自分の思いを伝える力）
- 2 多角的・多面的思考力（いろいろ角度、いろいろな立場で考えられる力）
- 3 主体的にかかわる態度・行動力（前向きな姿勢、心身の健康）
- 4 自他共栄の精神（自己肯定感、人権意識）

<目指す子供像>（本校30年度研究要項より）

育てたい力との対応

- | | | |
|-------------------------|--------|---------|
| ・ 課題を発見し、解決しようとする子 | 主体的 | 3 |
| ・ お互いを認め、尊重し合う子 | 対話的 | 2・4 |
| ・ 対象に関心を持ち、主体的にかかわる子 | 「かかわる」 | 3 |
| ・ 自分の考えや思いを伝えられる子 | 「つたえる」 | 1 |
| ・ 話し合いを深め、よりよい方向に行動できる子 | 「つながる」 | 1・2・3・4 |

<スローガン>

「今だけ、自分だけ、ここだけ」から脱却し

「今から、自分から、ここから」始めよう！

<具体的な取組>

1 総合学習での学び（教科横断的・総合的な学び・生きて働く力）

1年・・・学校周辺、幼稚園・保育園との交流

2年・・・地域の商店街、施設との交流

地域とかかわる

3年・・・地域の福祉

様々な人が、いつまでも健康で安心して暮らせる社会にしていくために

4年・・・地域の環境・防災

限られた資源を大切に、安全な暮らしを守るために

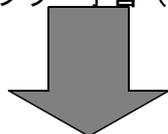
5年・・・地域の産業・労働

これからも技術や産業を発展させ、誰もが働きがいのある社会を守るために

6年・・・「100年後も持続可能な甚目寺の創造」－今、できること・すべきこと－

これまでの学習の中から、自ら課題を設け、その解決に向けて踏み出す。

主体的な学習、ジグソー学習（取材班と発表班を分ける）



ゲストティチャー

総合学習発表会

- II 「聞く・話す・話し合う」力の育成→現職教研の取組として
「聞く・話す・話し合う能力表」の活用と見直し
ディベートを取り入れ、話し合いの力を育成
- III 教科横断的なカリキュラムの編成・・・「ESDカレンダー」の見直し
common5-4→ESD→R2→各学年フォルダ内に昨年のデータがある。
- IV ESD卒業論文集の作成・・・6年間の集大成として、学んだことをまとめる
テーマ例 「ふるさと甚目寺のこれから」
「善く生きるとは～ESDの視点より～」
「持続可能な社会の実現に向けてー今、自分にできることー」
- ※ できれば、各学年ごとにもテーマを決めて毎年意見作文は書かせたい。
育てたい力が育成されているかのわれわれの評価の材料としたい。
- V 「私のESD活動」の募集・紹介
持続可能な社会の実現のために、実際に自分がはじめた行動を全校より募集し、
ホームページで紹介していく。
→行動力の育成につなげていく。

<ESDとコミュニティスクール> 地域に開かれた学校

- ・地域との協働
ゲストティーチャー・地域訪問
地域・保護者への情報提供・・・HPの活用
- ・理想としては地域コミュニティの核としての学校
今、育てた子たちが、10年後、20年後の甚目寺を支える
学校を通じて、地域のコミュニティが高まる。
現役を引退世代のやりがい。地域に見守られ、支えられる学校

<今年度の取り組み>

- ・総合学習発表会は1年間の成果の発表ととらえて、計画的に4月？から取り組んでいく。
- ・最終学年（6年）で自己テーマを見つけ、課題追究していく活動を取り入れる。
- ・そのために3～5年時にさらに疑問に思ったこと・深く追究したいこと積み上げる。
- ・6年間持ち上げられるような総合学習ファイルを用意し、個人での積み上げを大切にする

学年の取組→学校全体での成果、児童の個の成長に目を向けたい。
コミュニケーション能力の育成に片寄りすぎの感が強いのでバランスを

新型コロナウイルスの影響でどこまでできるかは??? 場合によっては今年度は総合学習発表会が行えないような事態も???